NEWS RELEASE

2026年11月25日

株式会社沖縄ファミリーマート

ネパール大規模洪水災害に伴う
店頭支援金募金寄託のお知らせ

このたびのネパールおよび周辺地域で発生した大規模洪水により、被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。

株式会社沖縄ファミリーマート（本社/沖縄県那覇市、代表取締役社長：糸数剛一）は、被害を受けられた皆さまの支援のため、2026年9月1日（火）～9月14日（月）までの期間、沖縄ファミリーマート全店で実施した「ネパール大規模洪水災害支援金募金」の店頭支援金を、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンへ寄託いたしました。

この支援金は、寄託先の団体を通じて、被災された地域の方々の支援に役立てられます。皆さまの温かいご支援、誠にありがとうございました。

■寄託概要

支援金総額	1,166,795円
1. 寄附先	公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン （支援先プロジェクト：ネパール洪水緊急支援）
2. 寄託日	2026年11月13日（金）

■被災地の状況

2026年8月26日にネパールと中国の国境付近で発生した大規模な洪水・土石流により、甚大な被害が発生しています。今回の洪水により、確認された死者は1,400人を超え、5,000人以上がいまなお行方不明となるなど、近年で最も深刻な自然災害の一つとなっています。

現場では土砂崩れや河川の氾濫により道路や橋が分断され、重機や救援物資の搬入が困難を極める中、軍や警察による捜索・救援活動が続けられています。インフラの被害も深刻で、主要な水力発電所が複数停止したことによる広範囲な停電が発生しているほか、安全な飲み水や衛生的な環境の確保が急務となっています。

ネパール政府の試算によると、復旧・復興にかかる費用は日本円で約7,900億円規模に上るとみられており、国際社会や隣国からの緊急物資支援をはじめ、仮設住宅の建設や感染症防止など中長期的な人道支援が強く求められています。

NEWS RELEASE

■プラン・インターナショナルが現在実施している支援

・食料・飲料水・生活必需品および衛生用品の提供（8月下旬の発生直後より緊急支援を開始し、合計1万人以上の人々へ支援を実施）
・孤立集落への緊急物資輸送（道路や橋が崩落した地域へのヘリコプターによる物資輸送）
・子どもと家族への心理社会的支援（「子どもひろば」の運営や、物資配布会場での相談コーナーの設置）
・子どもが安心して過ごせる環境づくり、学びの再開に向けた支援、および生活再建に向けた生計支援　など

ネパール政府および現地パートナー団体と連携し、上記をはじめとした被災した子どもたちと家族への緊急支援や生活再建支援にご活用いただきます。

■被災地支援の様子



「子どもひろば」で安心して過ごす子どもたちとスタッフ
@プラン・インターナショナル

■ご参考

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンのウェブサイトでは、ネパールをはじめとする各地の支援活動の最新レポートをご覧いただけます。
<公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン>
活動レポート：https://www.plan-international.jp/activity/report/

当社店舗におきましても、多くのネパール国籍のスタッフが勤務しており、今回の災害を大変痛ましく受け止めております。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復旧を、心よりお祈り申し上げます。

以　上

NEWS RELEASE

＜株式会社沖縄ファミリーマート＞

設立日：1987年10月2日

住所：沖縄県那覇市港町３丁目4番18号

代表者：代表取締役社長　糸数剛一

コーポレートサイト：https://www.okinawa-familymart.jp/

事業内容：沖縄県内におけるエリアフランチャイズ本部としてのチェーン展開

店舗数：337店舗（2026年11月22日現在）